

身体的拘束の実施率

退院患者の在院日数の総和	分母のうち、身体的拘束日数の総和	身体的拘束の実施率
137,346	55	0.04%

算出方法：
$$\frac{\text{分母のうち、身体的拘束日数の総和}}{\text{退院患者の在院日数の総和}} \times 100 \quad (\%)$$

※集計対象：令和7年6月1日から令和8年5月31日までの期間に退院し、一般病棟に1回以上入院した患者

※身体拘束とは：抑制帯等、患者の身体又は衣服に触れる何らかの用具を使用して、一時的に当該患者の身体を拘束し、その運動を抑制する行動の制限であり、車椅子や椅子、ベッドに体幹や四肢を固定する等はすべて該当します

【指標の説明】

転落や転倒、抜管、自己抜管の防止を目的とし、やむを得ない場合に限り、最小限身体的拘束を行っています。